



Yokohama Arts Foundation

平成 30 年 6 月 12 日  
 (公財) 横浜市芸術文化振興財団  
 横 浜 美 術 館

**2つのテーマで選りすぐりの収蔵作品を紹介！**

**■横浜美術館コレクション展 2018 年 7 月 14 日(土)–12 月 16 日(日)**

「モネ それからの 100 年展に寄せて」

「幻想へのいざない 駒井哲郎展をきっかけに」



小林清親《東京新大橋雨中図》  
 1876 (明治 9) 年  
 多色木版、21.5 × 33.2cm  
 加藤栄一氏寄贈

2018 年 7 月 14 日 (土) から開始のコレクション展は、同時開催の企画展「モネ それからの 100 年」、10 月 13 日 (土) 開幕の「駒井哲郎—煌めく紙上の宇宙」に関連し、「モネ それからの 100 年展に寄せて」と「幻想へのいざない 駒井哲郎展をきっかけに」の 2 つのテーマでご紹介します。

一つめのテーマでは、クロード・モネ (1840-1926) が活躍した同時代の日本に着目し、近代化への活力あふれる時代の日本の美術の一端をご紹介します。また、「モネ それからの 100 年」展にて、モネら印象派の絵画における筆触分割の革新性にも着目したことから、筆触やブラッシュ・ストロークを用いた作品もご覧いただけます。さらに、今回の「モネ それからの 100 年」展が、モネの遺産に焦点を当てている点にも関連させて、既存のイメージを採り入れて既成のもの見方に揺さぶりをかける美術家たちの意欲作をご紹介します。

一方、駒井哲郎は深い精神性と幻想性をたたえた世界を現出させた銅版画家です。駒井哲郎の世界にちなんで、もう一つのテーマは「幻想へのいざない 駒井哲郎展をきっかけに」です。夢幻的な花などをモチーフとする近藤弘明の作品など、主に現代日本画を中心に、幻想性に満ちた作品群をご覧いただけます。

写真展示室は、モネと同時代のフランス写真を特集します。当時のフランスの風景、都市の景観や風俗を捉えた、ウジェーヌ・アジェ、ロベール・ドマシーらの写真をお楽しみください。

横浜美術館が誇るコレクションの数々を、ぜひご堪能ください。

会 期	2018 年 7 月 14 日(土)–12 月 16 日(日) 展示室休室期間: 9 月 25 日(火)–10 月 12 日(金)	観覧料	一般 500(400)円、大学・高校生 300(240)円、 中学生 100(80)円、小学生以下無料 ※( )内は有料 20 名以上の団体料金(要事前予約) ※2018 年 11 月 3 日(土・祝)は無料 ※毎週土曜日は高校生以下無料(要生徒手帳、学生証) ※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方 1 名は無料 ※毎月第 3 月曜日は横浜市在住の 65 歳以上の方無料(要「濱ともカード」提示) ※企画展ご観覧当日に限り、企画展の観覧券でコレクション展もご覧いただけます。
開館時間	10:00~18:00 ※2018 年 9 月 14 日(金)、9 月 15 日(土)、 11 月 23 日(金・祝)は、20:30 まで ※入館は閉館の 30 分前まで		
休 館 日	木曜日※ただし 8 月 16 日は開館	問合せ	045-221-0300 (代表)
主 催	横浜美術館[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]	URL	http://yokohama.art.museum

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問い合わせ先 \*本日は 17 時まで在席しております。

横浜美術館 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】 横浜市西区みなとみらい 3-4-1 Tel 045-221-0300 (代表)  
 経営管理グループ グループ長 古賀 Tel 045-221-0307  
 広報・渉外チーム 広報担当 水谷、藤井、一色 Tel 045-221-0319